

# 災害時地震速報

平成15年5月26日の宮城県沖の地震

## 目次

- 1 地震の概要
- 2 気象官署のとした措置
- 3 地震発生後の降雨に対する対応
- 4 現地調査
- 5 被害状況

平成15年6月10日

仙台管区気象台

この報告書に掲載されている資料は、速報として急ぎ取りまとめたもので、後日内容の一部訂正、追加等を行うことがあります。特に断りがないかぎり 6 月 4 日現在のデータを使用しています。

# 1 地震の概要

## (1) 概況

平成 15 年 5 月 26 日 18 時 24 分ころ、宮城県沖の北緯 38 度 48.3 分、東経 141 度 40.9 分、深さ 71km を震源とするマグニチュード (M) 7.0 (暫定値) の地震が発生した。この地震により宮城県石巻市、涌谷町、栗駒町、高清水町、金成町、桃生町、岩手県大船渡市、江刺市、衣川村、平泉町、室根村で震度 6 弱を観測したほか、北海道から東海、近畿地方の広い範囲で震度 1 以上を観測した。津波は観測されなかった。

この地震による被害は、岩手県・宮城県を中心に全国で負傷者 172 名、住家全壊 2 棟、住家半壊 8 棟、住家一部破損 1,617 棟、火災発生 4 件、道路損壊 171 箇所となった (6 月 9 日 17 時現在、消防庁調べ)。

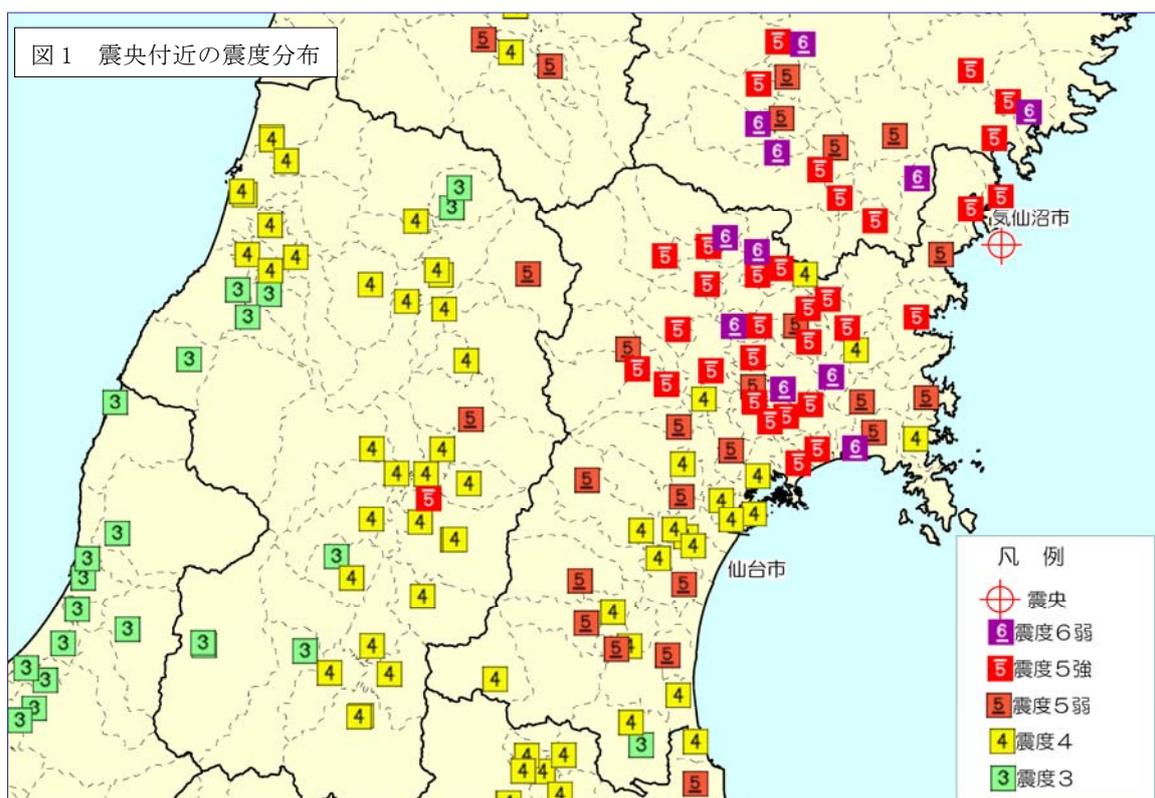
この地震は東北地方の下に沈み込む太平洋プレートの内部で発生した逆断層型の地震であると考えられる。活動は本震—余震型で推移し、6 月 4 日 24 時現在までの最大の余震は 5 月 27 日 00 時 44 分ころに発生した M4.9 (暫定値) の地震で、最大震度 4 (宮城県気仙沼市) を観測した。

なお、地震調査委員会が 2030 年ころまでに 98% の確率で発生すると想定している「宮城県沖地震」との関係について、地震調査委員会は 5 月 27 日に“今回の地震は、1978 年宮城県沖地震 (M7.4) の震央からは北北西に約 80km 離れており、深さや発震機構も異なっていることから、地震調査委員会で想定している宮城県沖地震とは異なる地震と考えられる”と発表した。また、仙台管区気象台の報道発表資料にも同様に記述した。

## (2) 本震の震源 (暫定値)

震源時：2003 年 5 月 26 日 18 時 24 分 33.5 秒 震央地名：宮城県沖

震 源：北緯 38 度 48.3 分 東経 141 度 40.9 分 深さ 71km マグニチュード 7.0



### (3) 各地の震度

震度3以上を観測した東北地方の観測点のみ掲載。この震度は速報値であり後日修正される場合がある。( )内は計測震度、\*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。

#### 宮城県

震度6弱 石巻市泉町(5.5) 涌谷町新町(5.5) 栗駒町岩ヶ崎(5.5) 高清水町中町\*(5.6)  
金成町沢辺\*(5.5) 桃生町中津山\*(5.6)

震度5強 古川市三日町(5.0) 気仙沼市赤岩(5.4) 宮城加美町小野田\*(5.1)  
色麻町四竈\*(5.1) 宮城松山町千石\*(5.1) 鹿島台町平渡\*(5.3)  
岩出山町船場\*(5.0) 宮城田尻町沼部\*(5.2) 宮城南郷町木間塚\*(5.4)  
若柳町川南\*(5.2) 一迫町真坂\*(5.3) 瀬峰町藤沢\*(5.2) 鶯沢町南郷\*(5.0)  
志波姫町沼崎\*(5.4) 花山村本沢\*(5.1) 迫町佐沼\*(5.2)  
中田町宝江黒沼(5.3) 米山町西野\*(5.4) 矢本町矢本\*(5.2)  
宮城河南町前谷地\*(5.2) 志津川町塩入(5.1) 唐桑町馬場\*(5.2)  
登米町寺池\*(5.3) 鳴瀬町小野\*(5.2)

震度5弱 大郷町粕川\*(4.6) 大衡村大衡\*(4.6) 宮城加美町宮崎\*(4.7)  
小牛田町北浦\*(4.8) 南方町八の森\*(4.8) 宮城河北町相野谷\*(4.7)  
宮城雄勝町雄勝\*(4.6) 本吉町津谷\*(4.7) 仙台青葉区大倉(4.7)  
仙台泉区将監\*(4.8) 名取市増田\*(4.7) 大河原町新南\*(4.7)  
宮城川崎町前川\*(4.9) 亘理町下小路\*(4.8) 石巻市大瓜(4.5)  
蔵王町円田\*(4.6)

震度4 富谷町富谷\*(4.2) 三本木町三本木\*(4.0) 石越町南郷\*(4.4)  
女川町女川浜\*(4.3) 津山町柳津\*(4.3) 仙台青葉区雨宮\*(4.3)  
仙台青葉区落合\*(4.4) 仙台宮城野区五輪(4.4) 仙台若林区遠見塚\*(4.3)  
仙台太白区山田\*(4.1) 多賀城市中央\*(3.8) 七ヶ宿町関\*(3.6)  
村田町村田\*(4.1) 柴田町船岡(4.3) 丸森町鳥屋\*(4.4) 山元町浅生原\*(4.4)  
宮城松島町松島(4.0) 七ヶ浜町東宮浜\*(4.1) 利府町利府\*(4.3)

震度3 丸森町上滝(3.4)

#### 岩手県

震度6弱 大船渡市大船渡町(5.8) 江刺市大通り\*(5.5) 衣川村古戸\*(5.6)  
平泉町平泉\*(5.6) 室根村役場\*(5.7)

震度5強 大野村大野\*(5.4) 大船渡市猪川町(5.4) 陸前高田市高田町\*(5.2)  
釜石市只越町(5.2) 住田町世田米\*(5.1) 二戸市福岡(5.0)  
玉山村渋民\*(5.0) 花巻市材木町\*(5.0) 一関市舞川(5.3)  
矢巾町南矢幅\*(5.4) 大迫町大迫(5.2) 岩手東和町土沢\*(5.2)  
金ヶ崎町西根\*(5.4) 岩手胆沢町南都田\*(5.1) 藤沢町藤沢\*(5.3)  
川崎村薄衣\*(5.1) 宮守村下宮守\*(5.2)

- 震度 5 弱 久慈市川崎町(4.6) 大槌町新町\*(4.9) 岩手山田町八幡町(4.9)  
 岩泉町岩泉\*(4.6) 普代村銅屋\*(4.9) 岩手新里村茂市\*(4.7)  
 野田村野田\*(4.7) 盛岡市山王町(4.8) 西根町大更(4.7) 滝沢村鶉飼\*(4.6)  
 水沢市大鐘町(4.9) 北上市柳原町(4.8) 紫波町日詰\*(4.8) 大迫町役場\*(4.5)  
 沢内村太田\*(4.5) 前沢町七日町\*(4.9) 岩手大東町大原(4.9)  
 東山町長坂\*(4.7)
- 震度 4 宮古市鉾ヶ崎(4.4) 田野畑村田野畑(4.4) 軽米町軽米\*(4.3)  
 種市町大町(4.1) 岩手山形村川井\*(3.5) 九戸村伊保内\*(4.2)  
 雫石町千刈田(4.3) 雫石町長山(3.9) 葛巻町葛巻(4.2) 葛巻町役場\*(3.7)  
 岩手町五日市\*(4.3) 浄法寺町浄法寺\*(4.3) 安代町吠田\*(4.4)  
 一戸町高善寺\*(4.4)

#### 青森県

- 震度 5 強 階上町道仏\*(5.1)
- 震度 5 弱 五戸町古館(4.5) 福地村苦米地\*(4.5)  
 青森南郷村市野沢\*(4.7)
- 震度 4 平内町小湊(3.7) 蟹田町蟹田\*(3.5) 尾上町猿賀\*(3.5) 八戸市湊町(4.0)  
 十和田市西十二番町\*(3.9) 三沢市桜町\*(3.7) 野辺地町野辺地\*(3.7)  
 七戸町七戸\*(3.9) 百石町上明堂\*(4.1) 六戸町犬落瀬\*(4.2)  
 上北町中央南\*(4.1) 東北町塔ノ沢山\*(3.6) 天間林村森ノ上\*(4.2)  
 下田町中下田\*(4.4) 田子町田子\*(3.7) 名川町平\*(4.3)  
 青森南部町沖田面\*(3.5) 青森南郷村島守(3.6) 倉石村中市\*(3.8)  
 むつ市金曲(3.6)
- 震度 3 青森市花園(3.3) 五所川原市栄町(3.0) 今別町今別\*(2.5)  
 蓬田村蓬田\*(3.0) 平館村根岸\*(2.5) 三厩村本町\*(2.6) 木造町若緑\*(2.9)  
 森田村山田\*(2.6) 柏村桑野木田\*(2.8) 稲垣村沼崎\*(3.4)  
 車力村車力\*(2.8) 浪岡町浪岡\*(3.4) 板柳町板柳\*(3.0)  
 金木町金木\*(2.7) 中里町中里\*(2.8) 青森鶴田町鶴田\*(3.1)  
 小泊村小泊\*(2.7) 弘前市和田町 黒石市市ノ町\*(3.0)  
 青森岩木町賀田\*(2.8) 相馬村五所\*(2.8) 西目屋村田代\*(2.7)  
 藤崎町西豊田\*(3.2) 青森平賀町柏木町\*(3.1) 常盤村水木\*(3.3)  
 田舎館村田舎館\*(3.3) 碓ヶ関村碓ヶ関\*(2.8) 十和田湖町奥瀬\*(3.4)  
 横浜町寺下\*(3.4) 天間林村天間館(2.5) 六ヶ所村尾駸(3.0)  
 三戸町在府小路\*(3.4) 新郷村戸来\*(3.2) 青森川内町川内\*(3.3)  
 大間町大間\*(3.4) 東通村砂子又\*(3.2) 脇野沢村脇野沢\*(3.4)

#### 秋田県

- 震度 5 強 西仙北町刈和野\*(5.0)

- 震度 5 弱 羽後町西馬音内\*(4.6) 大雄村三村\*(4.9) 大曲市花園町\*(4.7)  
 仙北町高梨\*(4.7) 雄和町妙法\*(4.6) 稲川町大館\*(4.5)
- 震度 4 五城目町西磯ノ目(3.6) 秋田市山王(3.7) 雄和町女米木(3.9)  
 東由利町老方\*(3.7) 横手市中央町\*(4.3) 湯沢市沖鶴(4.4)  
 角館町東勝楽丁(4.3) 秋田六郷町六郷東根(4.4) 秋田六郷町六郷\*(4.3)  
 秋田協和町境\*(4.1) 南外村下袋\*(4.2) 太田町太田\*(4.1)  
 秋田平鹿町浅舞\*(4.4) 雄物川町今宿(4.1) 大森町大中島\*(4.1)
- 震度 3 能代市緑町(3.1) 男鹿市男鹿中(2.7) 秋田本荘市石脇(3.4) 鷹巣町花園町(3.2)  
 比内町味噌内(2.9)

#### 山形県

- 震度 5 強 山形中山町長崎\*(5.1)
- 震度 5 弱 最上町向町\*(4.5) 村山市中央\*(4.8)
- 震度 4 酒田市亀ヶ崎(3.9) 酒田市本町\*(3.7) 立川町狩川\*(3.7) 余目町余目\*(3.6)  
 藤島町藤島\*(3.7) 山形三川町横山\*(3.8) 遊佐町遊佐町(3.8)  
 遊佐町舞鶴\*(4.0) 山形八幡町観音寺\*(3.5) 新庄市東谷地田町(4.1)  
 新庄市沖の町\*(4.0) 大石田町緑町\*(4.0) 舟形町舟形\*(3.9)  
 真室川町新町\*(3.7) 大蔵村清水\*(4.0) 戸沢村古口\*(3.6)  
 山形市緑町(3.7) 山形市旅籠町\*(3.8) 寒河江市中央\*(4.0)  
 上山市河崎\*(4.2) 天童市老野森\*(4.4) 山辺町緑ヶ丘\*(4.4)  
 山形河北町谷地(4.4) 山形河北町役場\*(4.4) 山形西川町海味\*(3.6)  
 山形朝日町宮宿\*(3.6) 山形大江町左沢\*(3.9) 米沢市駅前(3.8)  
 米沢市金池\*(3.7) 南陽市三間通\*(3.8) 高島町高島\*(4.2)  
 山形川西町上小松\*(3.8) 白鷹町荒砥\*(4.2)
- 震度 3 鶴岡市馬場町(2.7) 羽黒町役場\*(3.1) 櫛引町上山添\*(2.7) 温海町温海川(2.9)  
 山形金山町中田(3.1) 山形金山町金山\*(3.3) 山形小国町岩井沢(3.2)  
 山形小国町小国小坂町\*(3.1) 白鷹町黒鴨(3.4) 飯豊町椿\*(3.0)

#### 福島県

- 震度 5 弱 都路村古道\*(4.5) 原町市三島町(4.5) 相馬市中村\*(4.6) 富岡町本岡\*(4.5)  
 福島鹿島町西町\*(4.8) 小高町本町\*(4.5)
- 震度 4 福島市松木町(4.2) 福島市五老内町\*(4.1) 郡山市朝日(3.9)  
 須賀川市八幡町\*(3.8) 桑折町東大隅\*(4.2) 伊達町前川原\*(3.8)  
 梁川町青葉町\*(4.0) 保原町宮下\*(4.3) 霊山町掛田\*(4.1) 月舘町月舘\*(3.6)  
 飯野町飯野\*(3.5) 安達町油井\*(4.1) 福島本宮町万世\*(4.1)  
 岩瀬村柱田\*(3.9) 天栄村下松本\*(3.6) 表郷村金山\*(3.8)  
 福島東村釜子\*(3.7) 泉崎村泉崎\*(3.7) 中島村滑津\*(3.8)  
 矢吹町一本木\*(3.6) 棚倉町棚倉(3.6) 福島玉川村小高\*(4.0)

平田村永田\*(3.9) 浅川町浅川\*(3.9) 古殿町松川\*(3.8) 滝根町神俣\*(3.9)  
 大越町上大越\*(4.1) 常葉町常葉\*(4.0) 船引町船引(3.6) いわき市小名浜(3.7)  
 いわき市平\*(4.1) 原町市本町\*(4.1) 広野町下北迫\*(3.7) 楢葉町北田\*(4.3)  
 川内村下川内(3.7) 川内村上川内\*(4.2) 大熊町下野上\*(4.3)  
 福島双葉町新山\*(4.4) 浪江町幾世橋(4.2) 葛尾村落合\*(3.6)  
 新地町谷地小屋\*(4.3) 飯舘村伊丹沢\*(3.8) 猪苗代町城南(3.8)  
 川俣町五百田\*(4.3)

震度3 白河市郭内(3.0) 大玉村曲藤(3.3) 福島西郷村熊倉\*(3.2) 大信村増見\*(3.0)  
 塙町塙\*(3.0) 石川町下泉\*(3.2) 三春町大町\*(3.0) 会津若松市材木町(2.8)  
 会津若松市東栄町\*(2.9) 喜多方市御清水\*(3.0) 田島町田島(3.0)  
 北会津村伊和保\*(2.5) 熱塩加納村相田\*(3.2) 北塩原村北山\*(2.5)  
 塩川町岡の前\*(3.2) 西会津町野沢(2.9) 会津本郷町北川原\*(2.8)  
 新鶴村鶴野辺\*(3.3)

表1 気象庁観測点のうち震度5強以上を観測した地点の震度、計測震度及び最大加速度

県名	観測地点名	震度	計測震度	最大加速度(gal=cm/s <sup>2</sup> )				震央距離(km)
				3成分合成	南北	東西	上下	
岩手	大船渡市大船渡町	6弱	5.8	1106.8	572.7	1105.5	241.9	29.2
宮城	石巻市泉町	6弱	5.5	971.7	943.3	655.2	241.1	54.5
宮城	涌谷町新町	6弱	5.5	445.3	443.1	368.4	176.3	56.5
宮城	栗駒町岩ヶ崎	6弱	5.5	465.3	439.9	350.0	193.8	59.1
岩手	大船渡市猪川町	5強	5.4	1016.1	716.8	966.1	466.5	30.9
宮城	気仙沼市赤岩	5強	5.4	478.5	452.4	323.0	337.2	12.2
宮城	中田町宝江黒沼	5強	5.3	486.4	432.3	475.4	295.6	40.7
岩手	一関市舞川	5強	5.3	807.5	785.2	602.3	249.0	43.4
岩手	釜石市只越町	5強	5.2	966.2	757.1	742.4	270.8	54.1
岩手	大迫町大迫	5強	5.2	354.9	347.3	349.9	143.0	80.6
岩手	二戸市福岡	5強	5.0	256.7	186.3	220.3	69.2	165.7
宮城	古川市三日町	5強	5.0	257.9	251.5	209.9	140.1	67.6

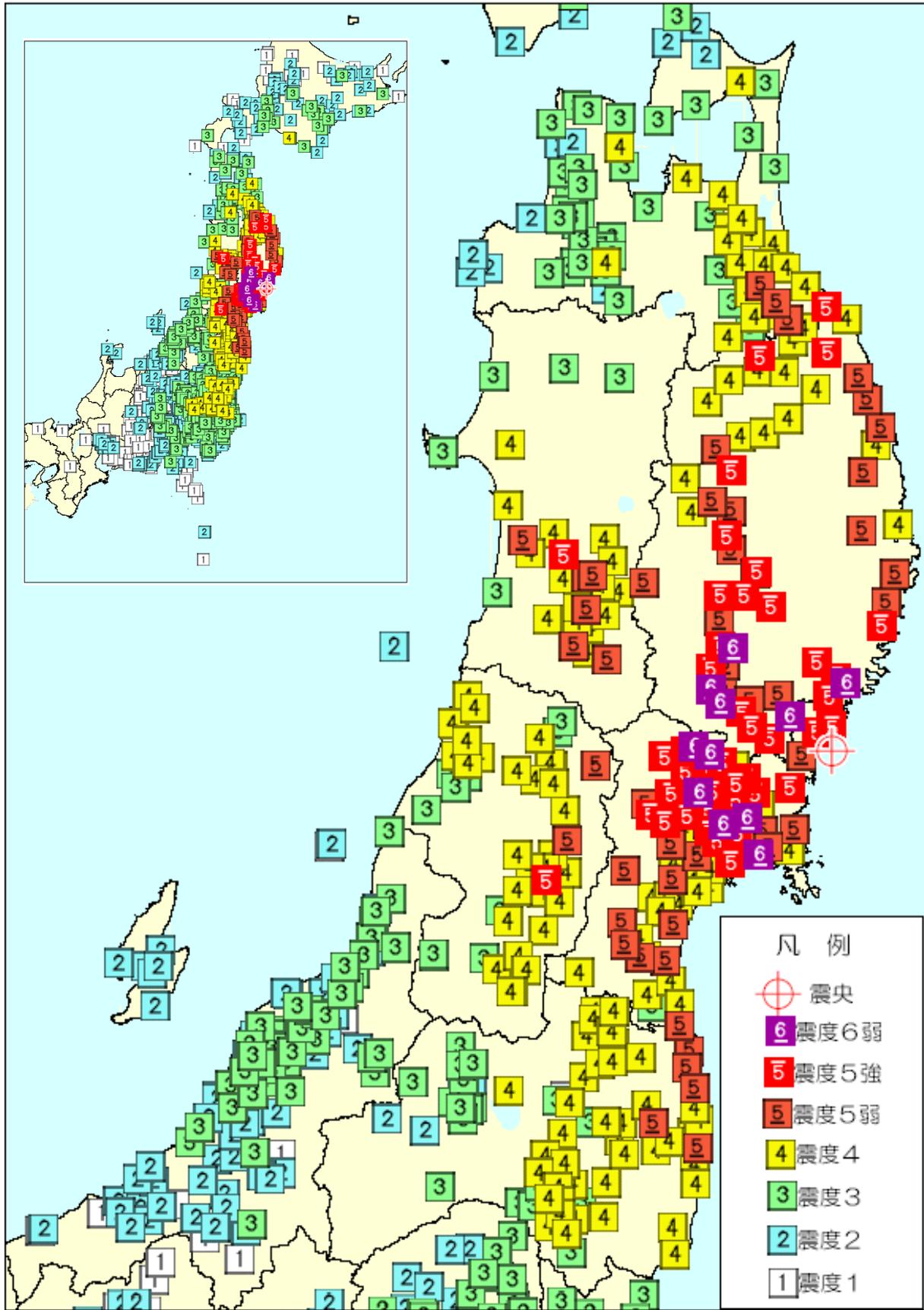


図2 東北地方及び全国の震度分布図

#### (4) 地震活動

この地震は東北地方の下に沈み込む太平洋プレートの内部で発生した地震であり、プレートの沈み込む方向に圧力軸を持つ逆断層型の地震であると考えられ、この付近で発生したプレート内地震では最大規模である。活動は本震一余震型で推移し、6月4日24時現在までの最大の余震は5月27日00時44分ころに発生したM4.9(暫定値)の地震で、最大震度4(宮城県気仙沼市)を観測した。余震は南北方向に約30km、深さ方向に約20kmの範囲に分布している(図3~図5)。

この地震の余震発生確率について気象庁は、5月26日21時から24時間以内にマグニチュード5以上の地震が発生する確率は日本の余震活動の標準的なモデルを用いて40%と発表した。その後、この地震の余震活動のデータを用いて毎日09時から24時間以内にマグニチュード5以上の地震が発生する確率を表2のとおり発表した。

なお、2002年11月3日マグニチュード6.2深さ46kmの、プレート間地震と考えられる地震が、今回の地震の東方約40kmで発生しているが、今回の地震との関連性については明らかでない。

また、地震調査委員会が2030年ころまでに98%の確率で発生すると想定している「宮城県沖地震」の想定震源域及びその周辺の地震活動に、今回の地震に伴う変化は見られない(図6)。

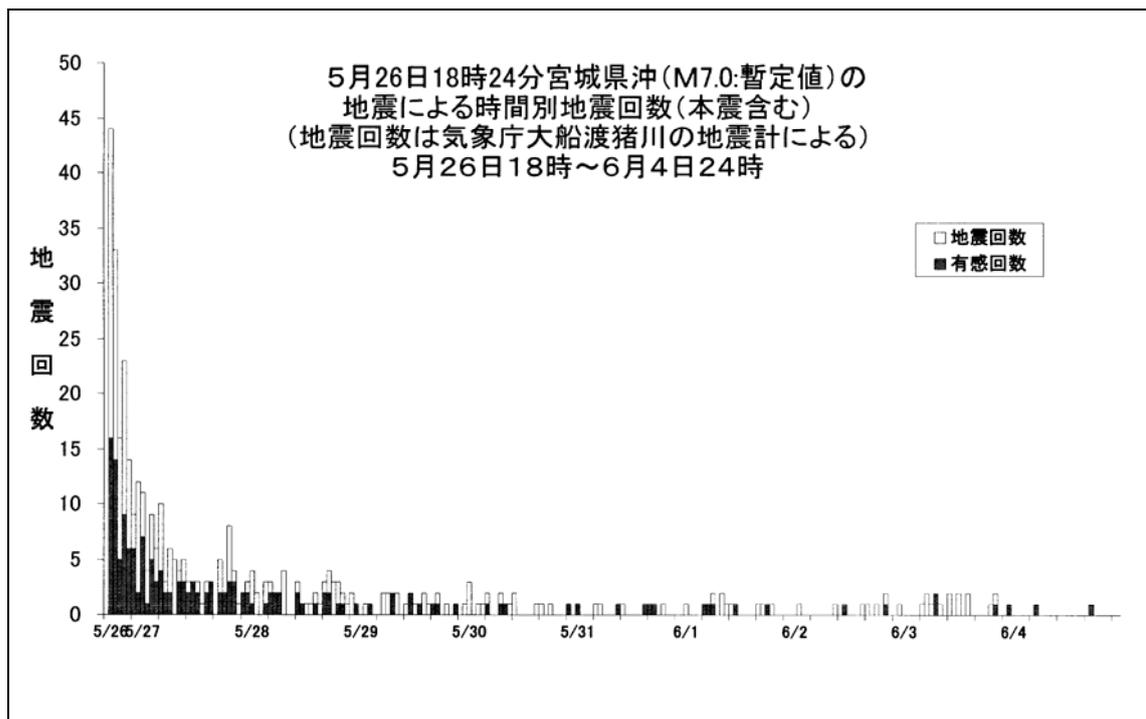
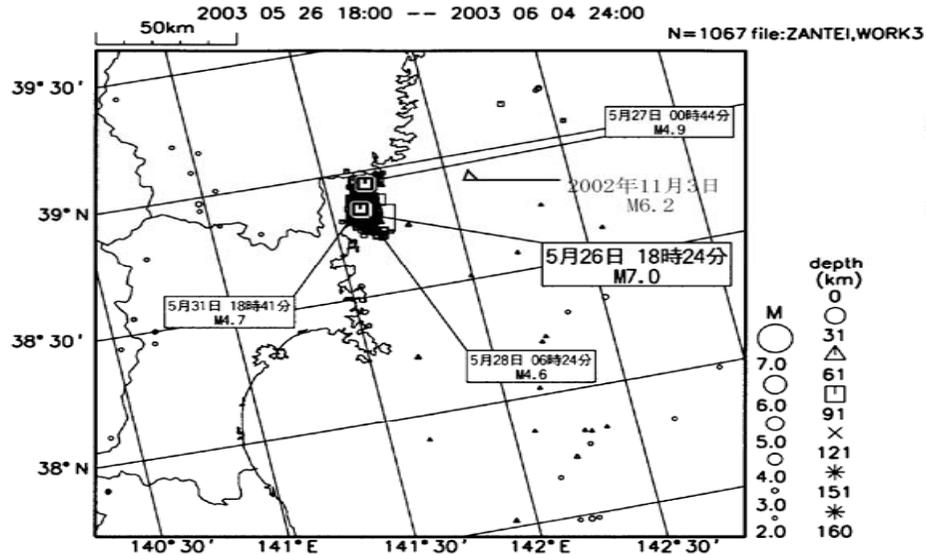
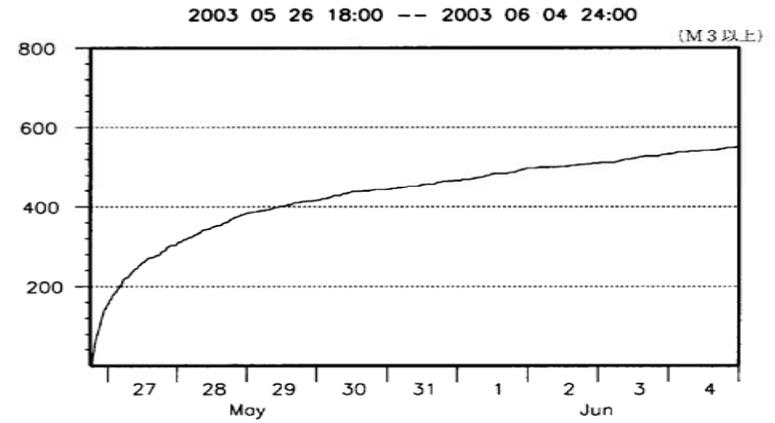


図3 大船渡猪川観測点による地震発生回数及び震度1以上を観測した地震の時刻別発生状況

震源分布図



地震回数積算図



地震活動経過図 (規模別)

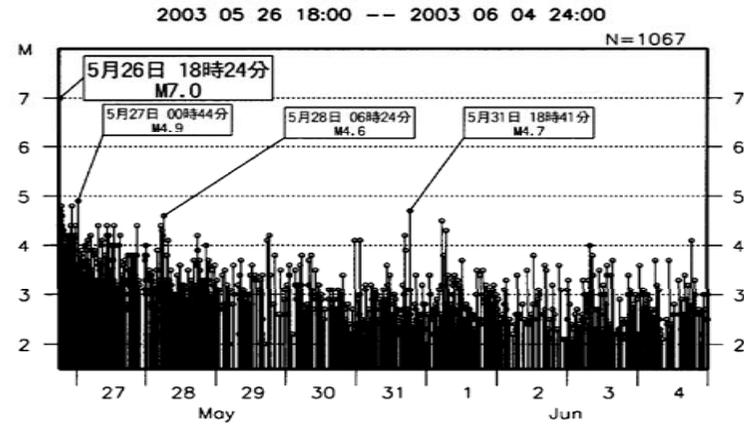
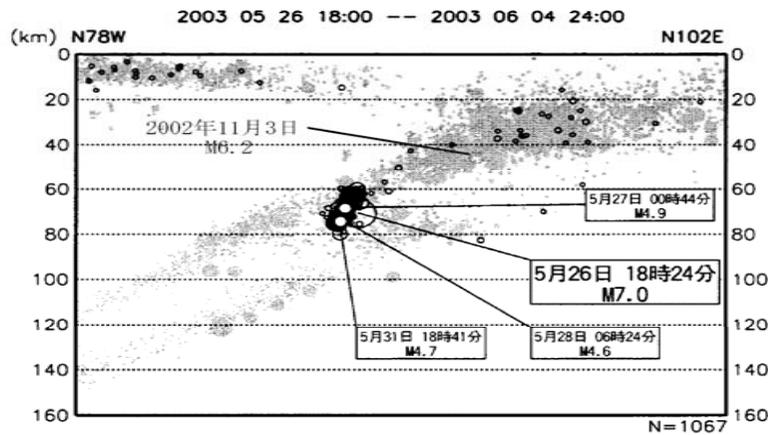


図4 地震の発生状況 平成15年5月26日18時～6月4日24時  
左下は断面図で縦軸は深さを示す。

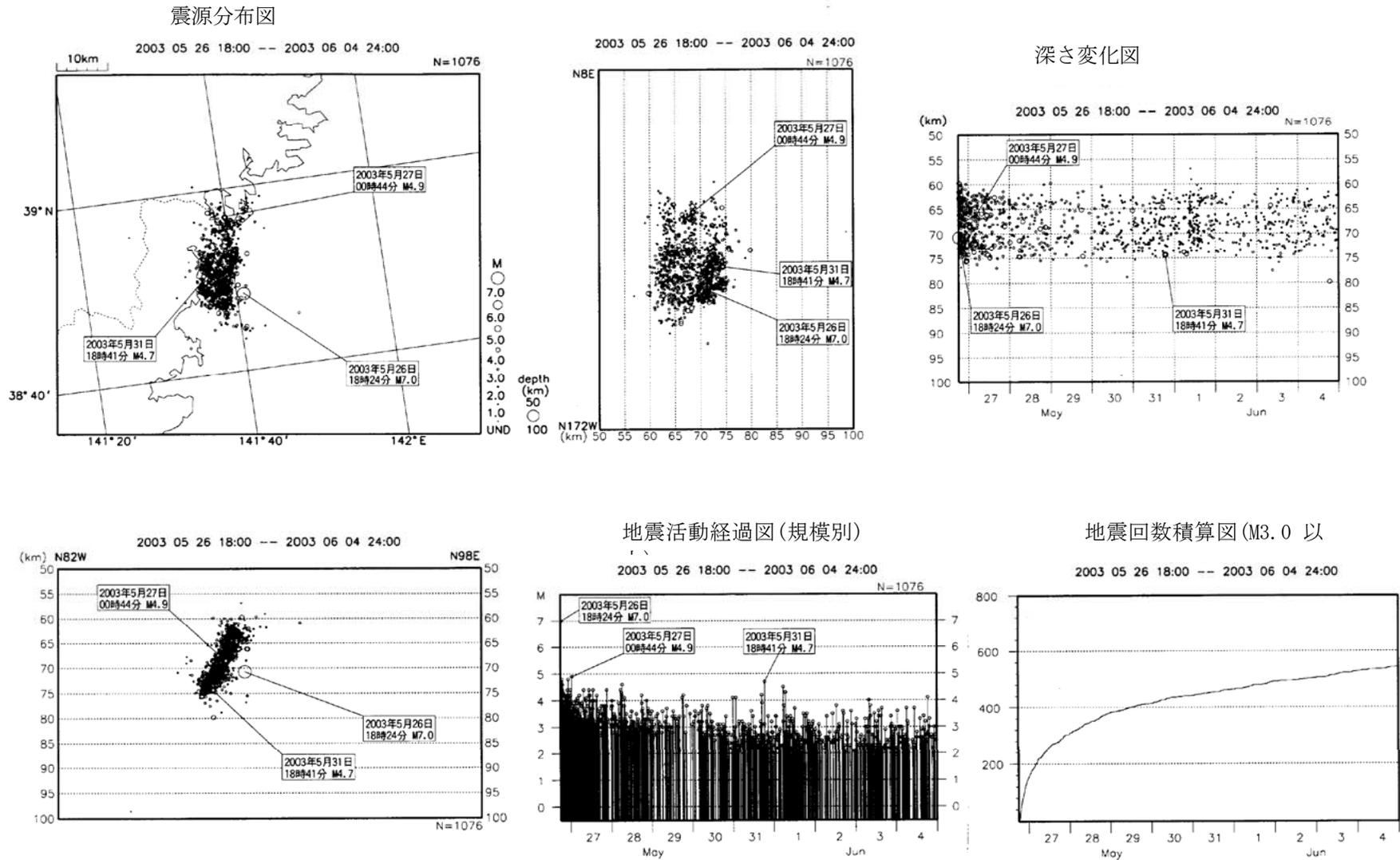
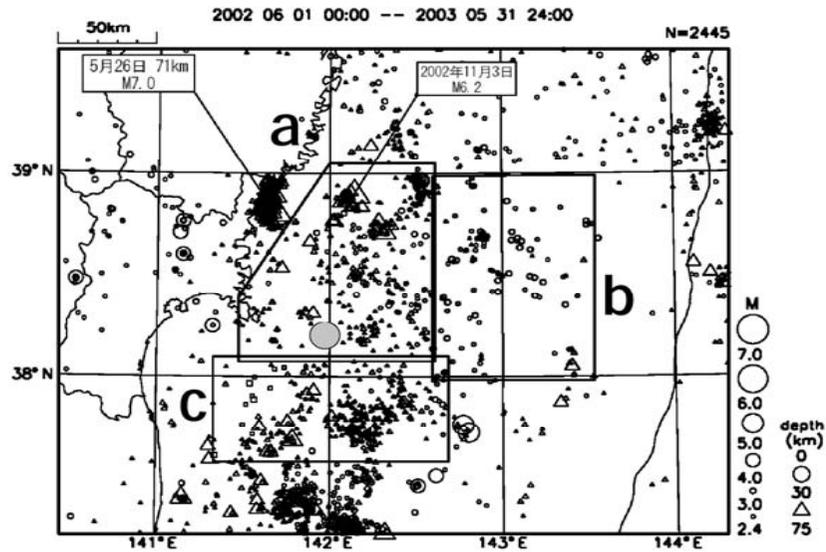


図5 地震の発生状況(震央付近の拡大図) 平成15年5月26日18時~6月4日24時

# 宮城県沖の地震活動(2003年5月)

仙台管区気象台



震央分布図 (2002年6月～2003年5月、深さ0～75km、M≥2.4)

● は 1978年宮城県沖地震の震央

## 概況

**aの領域**：この領域外北西側でM7.0の地震が発生した。領域内については今月は33回(先月25回)の地震を観測した。M3.0以上の地震は10回(先月3回)で先月よりも多い。なお、ここ1年程度の活動を見ると今月は大きな変化は見られず、昨年11月3日の宮城県沖の地震(M6.2)前にあった活動がやや低調になる傾向は見られなかった。

**bの領域**：今月は、7回(先月6回)の地震を観測したが、M3.0を越える地震は1回で、特に目立つ活動はなかった。なお、この領域は昨年9月から11月初めまで地震活動が低調であったところである。

**cの領域**：今月は、21回(先月23回)の地震を観測したが、M3.0を越える地震は3回で、特に目立つ活動はなかった。

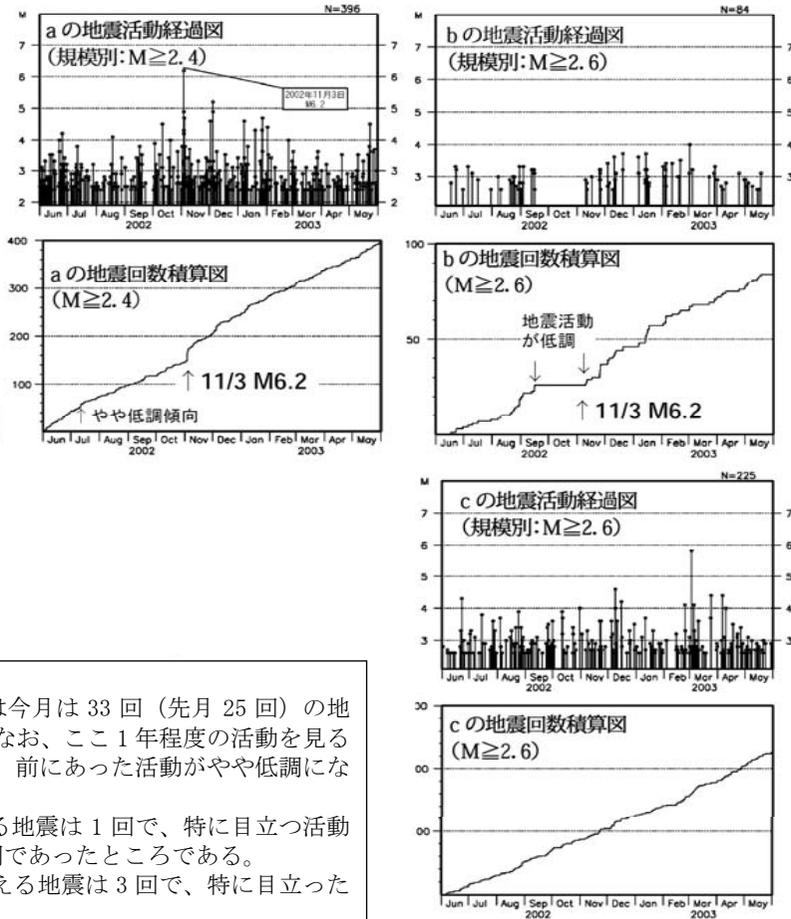


図6 宮城県沖地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

図中のa、b、c領域は地震調査委員会が発表した宮城県沖地震の想定震源域を簡略化して示したもの。これらの領域について地震活動の変化を監視している。

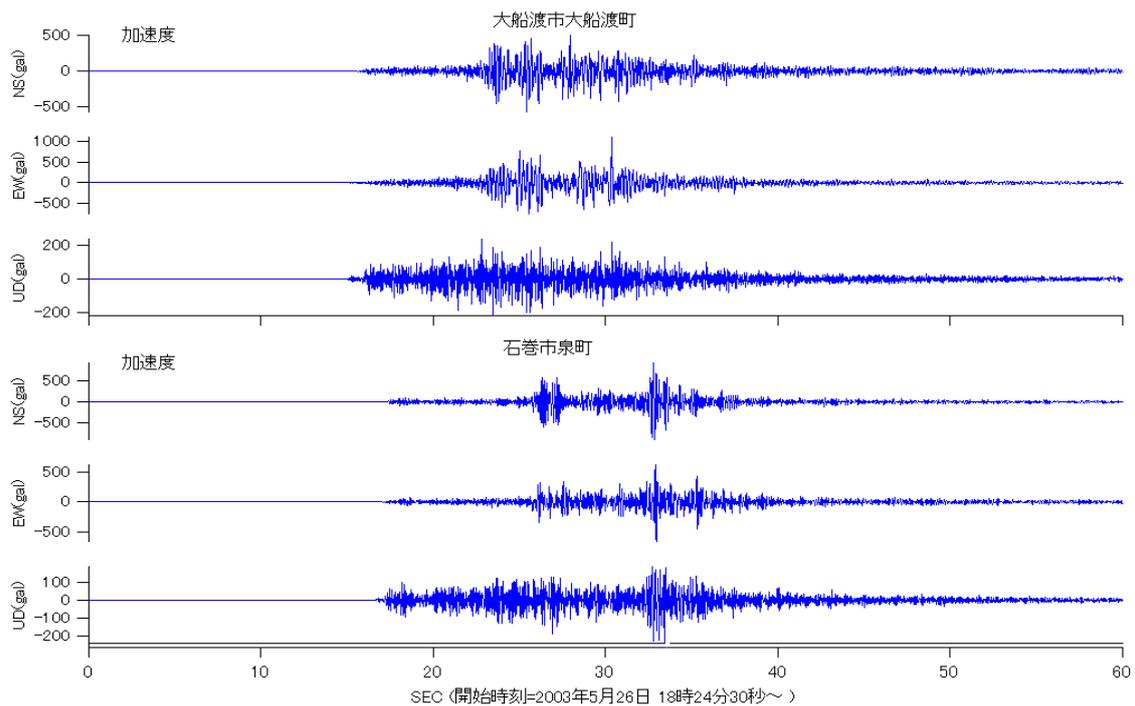


図7 大船渡測候所及び石巻特別地域気象観測所で観測された加速度波形

大船渡測候所での最大加速度 (gal)                      南北 572.7   東西 1105.5   上下 241.9  
 石巻特別地域気象観測所での最大加速度 (gal)   南北 943.3   東西 655.2   上下 241.1

表2 余震発生確率の発表状況

予 測 期 間	確率 (%)	予 測 期 間	確率 (%)
5月26日 21時から 24時間以内	40	5月27日 09時から 24時間以内	70
5月28日 09時から 24時間以内	50	5月29日 09時から 24時間以内	30
5月30日 09時から 24時間以内	20	5月31日 09時から 24時間以内	20
6月1日 09時から 24時間以内	10	6月2日 09時から 24時間以内	10
6月3日 09時から 24時間以内	10	6月4日以降	10%未満

(5) 震度3以上を観測した余震の発生状況

- ア 5月26日 18時40分 38度48.9分 141度36.3分 73km M4.7 宮城県沖  
 岩手県 震度3 陸前高田市 住田町 千厩町 大船渡市 室根村  
 宮城県 震度3 唐桑町
- イ 5月26日 18時42分 38度49.5分 141度37.4分 72km M4.5 宮城県沖  
 岩手県 震度3 大船渡市
- ウ 5月26日 18時48分 38度51.7分 141度39.9分 65km M4.6 宮城県沖  
 岩手県 震度3 衣川村 平泉町  
 宮城県 震度3 涌谷町

エ 5月26日 18時49分 38度51.6分 141度36.3分 74km M4.8 宮城県北部  
 岩手県 震度3 大船渡市  
 宮城県 震度3 気仙沼市

オ 5月26日 19時09分 38度47.3分 141度36.3分 70km M4.6 宮城県沖  
 岩手県 震度3 大船渡市 陸前高田市 衣川村 藤沢町 室根村

カ 5月26日 22時07分 38度53.1分 141度40.4分 66km M4.4 宮城県沖  
 岩手県 震度3 室根村

キ 5月26日 22時34分 38度53.1分 141度36.0分 76km M4.8 宮城県北部  
 岩手県 震度4 室根村  
 震度3 大船渡市 住田町 平泉町 藤沢町 千厩町 川崎村  
 宮城県 震度3 石巻市 気仙沼市 涌谷町 田尻町 栗駒町 高清水町 一迫町  
 瀬峰町 鶯沢町 金成町 志波姫町 登米町 中田町 桃生町  
 志津川町 唐桑町

ク 5月26日 23時48分 38度51.6分 141度36.9分 74km M4.4 宮城県北部  
 岩手県 震度3 大船渡市

ケ 5月27日 00時44分 38度56.8分 141度39.9分 69km M4.9 宮城県沖  
 岩手県 震度3 大槌町 山田町 新里村 大野村 大船渡市 陸前高田市 釜石市  
 住田町 盛岡市 二戸市 矢巾町 大迫町 東和町 藤沢町藤沢  
 千厩町 室根村 宮守村  
 宮城県 震度4 気仙沼市  
 震度3 石巻市 色麻町 鹿島台町 涌谷町 南郷町 登米町 米山町 矢本町  
 桃生町 志津川町 唐桑町

コ 5月27日 07時41分 38度52.6分 141度40.2分 66km M4.4 宮城県沖  
 岩手県 震度3 藤沢町 室根村

サ 5月27日 10時42分 38度47.7分 141度38.9分 63km M4.2 宮城県沖  
 岩手県 震度3 室根村

シ 5月27日 21時12分 38度57.6分 141度38.2分 68km M4.4 岩手県沿岸南部  
 岩手県 震度3 室根村

ス 5月28日 06時24分 38度50.8分 141度37.5分 73km M4.6 宮城県沖  
 岩手県 震度3 衣川村

セ 5月31日 18時:41分 38度51.1分 141度37.1分 74km M4.7 宮城県北部  
 岩手県 震度3 大船渡市 陸前高田市 千厩町 室根村

## 2 気象官署のとした措置（地震発生から6月2日まで）

### 仙台管区気象台

- 5月26日 18時26分 震度速報発表 以後逐次発表
- 18時29分 ツナミガイダンス受信 津波予報を発表しないことを確認
- 18時38分 震源・震度に関する情報第1号発表
- 18時40分 各地の震度に関する情報第1号発表
- 18時45分 非常災害対策本部を設置（5月27日16時00分解散）
- 18時48分 震源・震度に関する情報第2号発表
- 18時52分 各地の震度に関する情報第2号発表
- 19時07分 震源・震度に関する情報第3号発表
- 19時09分 各地の震度に関する情報第3号発表 以後、余震に関する地震情報等を適宜発表
- 19時15分 地震解説資料第1号（報道発表資料第1報）発表
- 19時30分 報道説明会
- 21時02分 震源・震度に関する情報第4号発表
- 21時03分 各地の震度に関する情報第4号発表
- 21時35分 地震解説資料第2号発表
- 5月27日 現地調査実施（高清水町、涌谷町、石巻市、桃生町）
- 09時58分 報道説明会 報道発表資料第2報発表
- 16時30分 宮城県に地震状況と大雨注意報・警報基準の暫定的な変更の運用を説明
- 17時00分 報道発表資料第3報発表
- 5月28日 現地調査実施（築館町）
- 09時15分 報道発表資料第4報発表
- 10時00分 報道説明会 報道発表資料第5報発表
- 10時00分 大雨注意報・警報基準の暫定的な変更の運用開始
- 5月29日 10時00分 報道発表資料第6報発表
- 5月30日 10時00分 報道発表資料第7報発表
- 15時40分 報道説明会 報道発表資料第8報発表
- 5月31日 10時10分 報道発表資料第9報発表
- 6月1日 10時00分 報道発表資料第10報発表
- 6月2日 09時50分 報道発表資料第11報発表（本報にて終了）

### 仙台航空測候所

- 5月26日 18時37分 震源・震度に関する情報第1号受信、航空局情報官に手交 以後、逐次地震情報を受信し手交
- 18時54分 照会特別観測実施
- 21時30分 航空保安業務の臨時提供（21時50分まで）

#### 盛岡地方気象台

- 5月26日 18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関に通知 以後、逐次地震情報を受信し関係機関へ通知
- 19時20分 非常災害対策本部設置（5月27日19時40分解散）
- 20時00分 地震解説資料第1号発表（関係機関と管内官署に伝達）以後、第2号まで発表
- 5月27日 現地調査実施（衣川町、平泉町、江刺市）
- 17時20分 岩手県と岩手工事事務所に大雨注意報・警報基準の暫定的な変更の運用を説明
- 5月28日 10時00分 大雨注意報・警報基準の暫定的な変更の運用開始

#### 花巻空港出張所

- 5月26日 19時30分 県警及び国土交通省へり災害緊急出動により航空保安業務の臨時提供（20時53分まで）
- 20時00分 照会特別観測実施

#### 宮古測候所

- 5月26日 18時24分 職員非常参集（5月26日22時00分解散）
- 18時38分 震源・震度に関する情報第1号受信 以後、逐次地震情報を受信
- 5月27日 現地調査実施（宮古市）

#### 大船渡測候所

- 5月26日 18時24分 職員非常参集（5月26日22時30分解散）
- 18時37分 震源・震度に関する情報第1号受信 以後、逐次地震情報を受信
- 5月27日 現地調査実施（大船渡市、室根村）
- 5月28日 本庁機動班との共同被害調査実施（大船渡市）

#### 青森地方気象台

- 5月26日 18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関へ通知 以後、逐次地震情報を受信し関係機関へ通知
- 19時53分 地震解説資料第1号発表（関係機関と管内官署に伝達） 以後第2号まで発表

#### 八戸測候所

- 5月26日 18時37分 各地の震度に関する情報第1号受信 以後、逐次受信
- 18時38分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関へ通知 以後、逐次受信し関係機関へ通知
- 5月27日 現地調査実施（階上町）

#### 深浦測候所

5月26日 19時09分 震源・震度に関する情報第2号をFAX受信 以後、第1号も含め逐次地震情報を受信

#### 秋田地方気象台

5月26日 18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関に通知 以後、逐次地震情報を受信し関係機関へ通知

19時40分 地震解説資料第1号発表（関係機関と管内官署に伝達）

5月27日 現地調査実施（西仙北町、大曲市、六郷町）

#### 山形地方気象台

5月26日 18時24分 地震津波緊急作業編成実施（20時30分まで）

18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関へ通知 以後、逐次地震情報を受信し関係機関へ通知

19時40分 地震解説資料第1号発表（関係機関と管内官署に伝達）

#### 山形空港出張所

5月26日 19時30分 県警及び県防災ヘリの離発着により航空保安業務の臨時提供（20:00まで）

#### 酒田測候所

5月26日 18時24分 地震津波緊急作業編成実施（21時30分まで）

18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信 以後、逐次地震情報を受信

18時39分 酒田海上保安部へ各地の震度に関する情報第1号を伝達 以後、逐次伝達

#### 庄内空港出張所

5月26日 18時45分 地震情報第1号を航空局へFAX送信

#### 福島地方気象台

5月26日 18時36分 震源・震度に関する情報第1号受信、関係機関へ通知 以後、逐次地震情報を受信し関係機関へ通知

18時42分 非常災害対策本部設置（21時12分解散）

19時26分 地震解説資料第1号発表（関係機関と管内官署に伝達）以後、第2号まで発表

20時47分 「市町村別の震度について(速報)」を発表

5月27日 現地調査実施（原町市、鹿島町、相馬市）

### 若松測候所

5月26日 18時30分 地震臨時業務実施（20時30分まで）  
 18時37分 震源・震度に関する情報第1号受信 以後、逐次地震情報を受信

### 小名浜測候所

5月26日 18時37分 震源・震度に関する情報第1号受信 以後、逐次地震情報を受信  
 18時39分 小名浜海上保安部へ各地の震度に関する情報等の内容を伝達（通常はFAX送信だが、回線輻輳により送信不能のため、専用回線電話で伝達）以後、逐次地震情報を受信しFAXで伝達  
 18時40分 地震臨時業務実施（21時00分まで）  
 5月27日 現地調査実施（いわき市）

## 3 地震発生後の降雨に対する対応

### （1）大雨注意報・警報基準の暫定的な変更

地震のため各地で崖崩れや地すべり等が発生し、更に地盤が緩んだ地域では今後少しの雨でも土砂崩れなどの二次災害が発生する恐れがあった。このため5月28日から当分の間、暫定的に大雨注意報・警報基準を引き下げて運用することとした。対象は震度6弱を観測した宮城県と岩手県で、地盤がかなり緩んでいる恐れがある地域に対しては現行の基準の6割に、その他の地域では現行の基準の8割に大雨注意報・警報基準を引き下げた（表3）。

表3 宮城県と岩手県の大雨注意報・警報基準の変更

基準における「・・・以上」の「以上」を省略している。R1、R3、R24 はそれぞれ1、3、24時間雨量を示し、RTは総雨量を示す。「40mm, RT100mm」は、「40mm以上 ただし総雨量100mm以上」を意味する。

		宮城県			岩手県		
		現行基準	暫定運用基準		現行基準	暫定運用基準	
			現行の6割前後	現行の8割前後		現行の6割前後	現行の8割前後
			気仙沼地域 石巻地域 東部大崎 登米・東部栗原 西部栗原	西部大崎 東部仙台 西部仙台 東部仙南 西部仙南		大船渡地域 釜石地域 両磐地域 水沢地域 遠野地域 花北地域	盛岡地域 二戸地域 宮古地域 久慈地域
注意 報 基 準	R1	20mm	10mm	15mm	25mm	15mm	20mm
	R3	40mm	25mm	30mm	40mm	25mm	30mm
	R24	60mm	35mm	50mm	内陸平地70mm 沿岸北部平地及び 沿岸南部平地80mm 山地90mm	内陸平地40mm 沿岸南部平地50mm 山地55mm	内陸平地55mm 沿岸北部平地65mm 山地75mm
警 報 基 準	R1	40mm, RT100mm	25mm	30mm	50mm, RT130mm	30mm	40mm
	R3	60mm, RT100mm	35mm	50mm	80mm, RT130mm	50mm	65mm
	R24	140mm	85mm	110mm	内陸平地130mm 沿岸北部平地及び 沿岸南部平地160mm 山地170mm	内陸平地80mm 沿岸南部平地95mm 山地100mm	内陸平地105mm 沿岸北部平地 130mm 山地135mm

## (2) 降雨と災害

台風第4号から変わった温帯低気圧が、瀬戸内海から近畿地方を通り、東北地方の日本海沿岸を北上した。このため東北地方では31日午前中から雨が降り始め、6月1日にかけて東北地方南部の山沿いや太平洋側沿岸で大雨となった(図8、表4)。アメダスによる最大1時間降水量は15mm(川前)、最大24時間降水量は65mm(駒ノ湯)であった。この雨により宮城県気仙沼市、鳴子町、岩手県大船渡市で落石、地割れ、土砂崩れ等が発生し、国道の通行止めや避難勧告が出された(表5)。

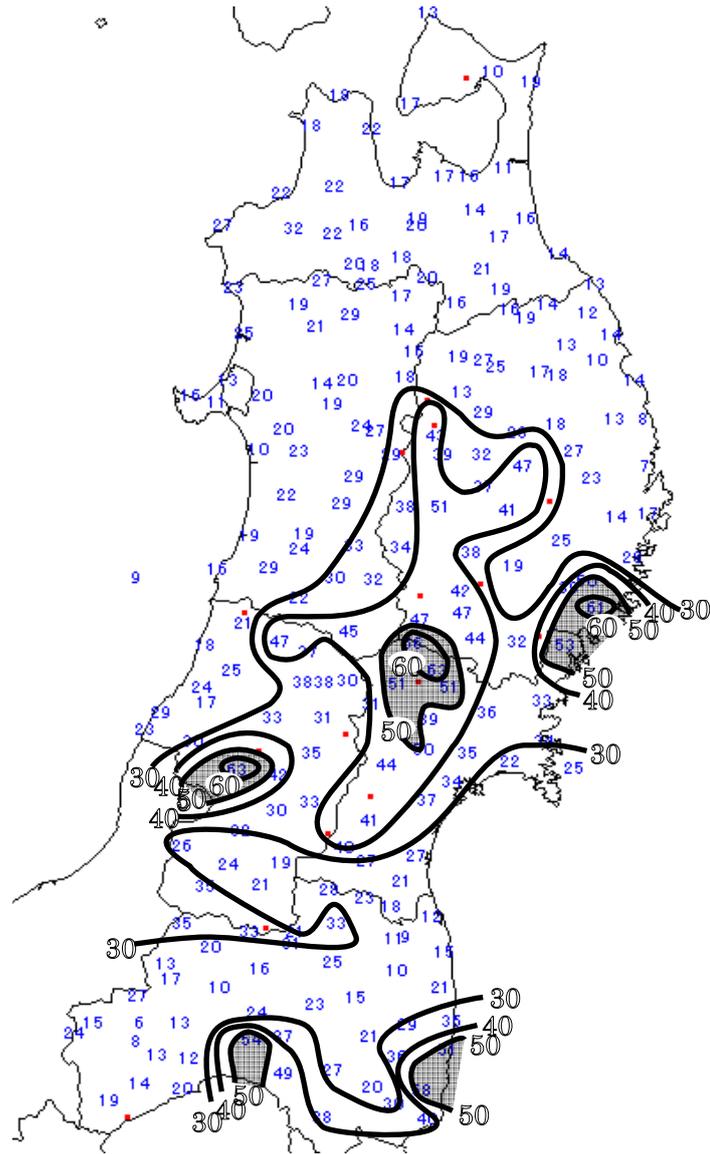


図8 降水量分布図(2003年5月31日~6月1日)  
単位: mm、網掛けは50mm以上

表4 大雨注意報の発表状況

県	細分区域	注意報	発表日時	解除日時
宮城県	東部仙台、東部仙南、西部仙南	大雨注意報	5月31日10:10	6月1日19:00
	気仙沼地域、登米・東部栗原、西部栗原、石巻地域、東部大崎、西部大崎、西部仙台	大雨注意報	5月31日10:10	6月1日03:05
岩手県	内陸、沿岸南部	大雨注意報	5月31日11:05	6月1日16:50
	沿岸北部	大雨注意報	5月31日11:05	6月1日05:25
福島県	浜通り	大雨注意報	5月31日19:35	6月1日05:10
山形県	西村山	大雨注意報	6月1日07:37	6月1日11:10

表5 被害状況（河北新報による）

県	被害概況	最寄のアメダスによる 最大降水量と起時
宮城県	鳴子町大畑の鳴子ダム付近の国道108号線で16時ころ、片側斜面の高さ約15m地点から最大で縦約4m、横約2mの岩盤7、8個が剥がれ落ちた。県は岩盤を除去したが、31日20時から通行止めとした。	川渡 8.5mm/h（31日19:10） 49.5mm/24h（1日10:20）
	気仙沼市魚町地区で18時過ぎに崖崩れが発生し、落石で住宅の物置の一部が壊れた。市は崖下の2世帯に避難勧告し、1世帯4人が避難した。	気仙沼 11.0mm/h（31日17:20） 52.0mm/24h（1日11:30）
岩手県	大船渡市三陸町吉浜の林道で14時30分ころ、数か所で小規模な土砂崩れが起き通行止めとなった。	大船渡 10.0mm/h（31日17:40） 59.5mm/24h（1日12:00）
	住田町上有住の県道釜石－住田線で、21時40分ころ、直径1m大の落石があった。撤去したが、落石が続く恐れがあったため、22時30分から県道を前面通行止めとした。	住田 4.5mm/h（31日19:30） 38.0mm/24h（1日11:50）

## 4 現地調査

### (1) 現地調査実施日および実施官署

5月27日：仙台管区气象台（2班）、盛岡地方气象台、大船渡測候所、八戸測候所  
福島地方气象台、小名浜測候所、秋田地方气象台、

### (2) 現地調査結果の概要

#### 仙台管区气象台

##### ア 石巻市

##### (7) 日和山「北鱒山【きたわにやま】墓地」

墓石の倒伏はみられないが、反時計回りと時計回りにずれていた。

##### (4) 石巻市役所防災対策課

庁舎内の被害は、議場の時計落下破損、壁に亀裂など。

職員の話では、横揺れより縦揺れの方が強かった。かなり揺れの長い地震であった。1978年宮城県沖地震よりは小さく感じた。

机の引き出しが飛び出したりしていたが、机の上の物はあまり落下していなかった。

##### (5) 石巻合同庁舎

管理官庁石巻公共職業安定所では、空調ダクトの出口周辺から石膏ボードの粉やかかけら（2～3cm）が落ちてきた。机の上の物が崩れたくらいで食器棚や書棚は無事であった。

庁舎に隣接している震度計局舎及び震度計は異常なし。

##### (6) 石巻合同庁舎周辺

震度計局舎から50mほど離れた個人商店で電力メータが壁から外れていた。また、隣の商店の雨どいが外れていた。

##### (8) 大門町3丁目向かいの墓地（海岸近くの墓地）

墓石の倒伏はみられない。墓石のほとんどが10～30度反時計回り、一部時計回り。一部の灯籠が傾

いたほか、すわりの悪い花立が数個倒れていた。

(カ) 湊鹿妻山【みなとかづまやま】のアパート裏のがけ崩れ現場

この場所は昔の石の切り出し場とみられ、地震によって一部崩壊がみられた。アパートの9世帯に避難勧告が出された。駐車場まで石の一部が飛んできていた。

イ 桃生町

(ア) 桃生町役場

庁舎玄関脇のモルタルが落ち、サッシ窓の角に亀裂が入る。庁舎内は、重さ600kgの金庫が動いて傾いたり、レターケースなどが落ちたが、吊り下げ式蛍光灯や書棚等には被害はみられなかった。職員の話では、最初に震度3程度の揺れから始まり、急にドンと強くなった。地鳴りがした。地震時、車の運転中であつたが、タイヤが三角形になったようにハンドルがとられた。屋外にいて、建物の付近にいては危険と思い走って逃げようとしたが、地面が波打っており、走れない・歩けない状況であつた。柱が波打って見えた。震度は5～6に感じた。庁舎が古く、天井や蛍光灯等が落下してきそうなので、机の下に潜った。机の上のファイル等が落ちてきた(写真1)。

(イ) 役場裏の2階建て住宅

壁のモルタルはがれ、サッシ窓が4枚割れた。屋内ではタンスが2棹倒れた。南北方向の揺れが大きかった。水槽の水が半分くらいこぼれた。1978年宮城県沖地震より大きく感じた(写真2)。

(ウ) 役場裏の平屋建て住宅

家が倒れると思えるほどの地震であつた。震度5以上と思った。

庭の鉢植えがかなり落ちた。横揺れが大きかった。1978年宮城県沖地震より強いと感じた。今まで経験した事の無い地震であつた。

(エ) 中津山地区、電柱半倒壊現場

根元から1mくらい電柱のコンクリートが剥離し、鉄筋が剥き出し状態となつた。応急措置として添え木があてがわれていた。そこから道路を横切って亀裂が走り、マンホールが陥没していた。すぐ近くの道路も一部陥没しており、応急復旧工事中であつた(写真3)。

(オ) 中津山地区、きのこ栽培会社

きのこ栽培のケースが倒伏・散乱していた。自宅1階のタンス3棹と鏡台が倒れた。1978年宮城県沖地震より大きかった。

(カ) 役場向かいの商店

骨董品や有名茶碗を壊した。他の商品もかなり落ちて20～30万円くらいの被害。

ウ 高清水町

(ア) 高清水町役場

庁舎内の被害は、壁・床の亀裂、破損、エアコンの落下、天井パネルの一部落下、新庁舎と旧庁舎結合部分に段差が生じていた。職員の話では、横揺れが激しく、建物が倒壊するのではないかと感じ屋外に避難した。

(イ) 福現寺

墓石・灯籠の倒伏やずれが多数見られ、墓石は主に東西方向に倒れていた。また、本堂では座りの

悪いものなどが倒れており、母屋ではタンスや棚が倒れ、部屋の土壁にはげた部分があった。住職の話では立っているのが困難であった。発生時間が明るいうちのため、部屋から屋外に出ることができたが、暗い状態だったら倒れたものなどのため難しかっただろう（写真4）。

(㊦)酒造店

棚の商品やドア付きのショーケースのドアが開き中の商品が落下し、外壁や屋内の壁に亀裂・破損があった。室内ではタンスや棚が倒れていた。敷地内にある灯油保管所（地下埋設）と地面の設置部分に亀裂・陥没が見られた。店主の話では、部屋から逃げたいのに逃げられない状態だった（写真5）。

(㊧)天王沢地区

ブロック壁の一部が3箇所破損。鉄筋の入っていない部分が破損して西側に落下していた。有線ケーブルが道路上に垂れ下がった状態だった。

屋内では、仏壇の中の物が飛び出し、仏壇が西側に若干動いたが、タンスなどの転倒はなかった。持ち上げられたような状態から横揺れが激しくなった。

エ 涌谷町

(㊨)涌谷町役場

庁舎内の被害は、新庁舎と旧庁舎結合部分である天井部分の破損、旧庁舎及び敷地の地盤沈下など。職員の話では、地盤が悪く地盤沈下の傾向は見受けられてはいたが、今回の地震で顕著に現れた。机の上の書類等が床に落下し、書棚がずれた。

(㊩)役場に隣接する民家

屋根の中央部の損壊。

(㊪)役場庁舎に隣接している震度計局舎及び震度計に異常なし。

(㊫)川名新町地区

鉄筋の入っていないブロック壁が西側に倒壊した。屋内では冷蔵庫がずれ、飾りものなどが倒れたが、タンスなどは倒れなかった。

商店の屋根瓦破損。店主の話では、1978年宮城県沖地震よりも小さかった。

(㊬)小人町地区

酒類のショーケースの倒れ、ドア付きのショーケースのドアが開き中の商品が落下したが、即席麺など軽い商品の棚からは落下はなかった。建物としては耐震性の高い建物のため亀裂等の被害はなかった。

(㊭)見龍寺

墓石の倒伏はみられない。一部、墓石のずれや灯籠の上部が落下したものがあつた。

盛岡地方気象台

ア 衣川村

役場の北西方向の北股川沿いと南西方向の南股川沿いで被害が多く発生していた。特に南西方向の南股川沿いでは落石の被害が多かった。棚からの落下物等は多く見られたが、建物への被害はトイ

レの壁の亀裂1件、また道路に亀裂が入ったところが1箇所であった。ただし、役場資料によると、役場の250m以内の中学校体育館で窓ガラス2枚が破損している。

役場から北西3kmの地点にある村道長根外の十一ヶ銘橋【じゅういっかめばし】の橋桁に10cm程度段差が見られた（写真6）。

役場から南西約1.7kmの地点にある墓石は倒れていなかったが、石灯籠は倒れていた。

#### イ 平泉町

衣川と比べると建物への被害は多かったが、平野部にあるためか落石の被害が2箇所と少ない。平泉町役場付近100m以内で聞き取り調査を行った。役場の北側にある道路が波打っていて、すぐ近くの図書館と商工会の建物の被害が大きかった。図書館は建物の側壁をほぼ一回りする様に外側と内側に、また、柱、窓ガラスにも亀裂が入っていた。また、図書館の東西に設置した書棚の本は北から南の方向に落下したものが多く、南北に設置してあった本の数は元々少なかったこともあるが、ほとんど落下しなかった。築30年位の商工会の建物は、壁が数箇所剥がれ落ちていた。民家では、棚からの落下物をはじめ、壁の亀裂やタイルが剥がれ落ちたところが多かった（写真7、8）。

#### ウ 江刺市

調査した衣川村、平泉町、江刺市3市町村の中では一番被害が少なかったが、停電が2～3時間続いた。江刺市役所付近100m以内で聞き取り調査を行った。調査を行った半数以上の民家で壁に亀裂が入るなどの被害や、一部でブロック塀の破損が見られた。

### 大船渡測候所

#### ア 大船渡市

##### (7) 大船渡市役所

職員の話では、地震は突然「ガツン」という感じで始まり、揺れは短い時間で立ってられない程まで強まった。棚からの落下物あり、窓ガラス1枚破損したが、震度5以上と感じられ恐怖感もあった。

##### (4) 大船渡港の欠の下向岸壁

地割れが東西と南北に交差して見られた。

##### (ウ) 山口岸壁

岸壁に数mから数10mにわたり亀裂が見られた（写真9）。

##### (エ) 大船渡港5万トン岸壁

液状化現象の痕跡が約50mの幅で見られ、コンクリート舗装の沈下、割れ、ずれが見られた。大船渡駅の東約250mのところでも液状化現象の痕跡が見られた。目撃者の話によると液状化現象で水が1m程2～3分吹き上げた（写真10）。

##### (オ) 大船渡港5千トン岸壁

コンクリートの舗装の沈降や防波ブロックのずれが見られた。

##### (カ) 大船渡駅周辺

外壁の崩落の激しいところ、外壁損傷が見られた。

(キ) 台町商店街

歩道の陥没、外壁損傷・亀裂が見られた。

(ク) 盛地区

民家の屋根瓦損傷

(ケ) 国道 45 号線沿い

商店のガラス破損、民家の屋根瓦損傷が見られた。

イ 室根村

(7) 室根村役場

災害発生状況及び対策の説明を受けて、以下の箇所を絞って現地へ向かった。職員の話では、立っ  
てはいられたが、恐怖を感じる地震だった。役場は屋内の棚からの落下物がかなりひどかった。また、  
役場周辺ではブロック塀が崩れたり、ガラスが割れたり、地割れや道路の亀裂等があった。上水・井  
戸水ともに濁った。

(イ) 室根中学校

給水槽のパイプが破損し、4階からの溢水で廊下・教室が水浸しになった。壁面亀裂、玄関ガラス破  
損、教材テレビが落下した。数年前に増築した繋ぎ目の部分に亀裂が発生した。

(ウ) 釘子【くぎこ】小学校

東西両側の鉄骨筋かいが曲折し、歪み、土台がひび割れ、天井との接続部分が破損した。グラウンド  
に地割れ・亀裂が見られた。玄関ドア上部カバーを突き破り、ドアがはずれた。円形の厚みのある窓  
ガラスがひび割れたり、教材テレビが落下破損した。プレハブのプール更衣室のガラス戸がはずれ、  
破損した。

(エ) きらめきパーク

ステージ天井の一部が剥離し落下していた。話によると、付近のコンクリート舗装や球場には亀裂が  
見られた。

八戸測候所

ア 三戸郡階上町

高さ約 1.2m、幅約 8m のブロック塀が北東方向に倒れている。倒壊したブロック塀と基礎コンクリ  
ートの連結部分には 5～10cm 程度の連結用の鉄筋が 10 箇所程度入っただけ。なお、周辺の建造物に被  
害の痕跡はなかった（写真 11）。

福島地方気象台

ア 相馬市

(ア) 中村第一小学校

校舎ガラスの破損（30 数箇所）、側壁の破損落下（数箇所）、天壁のひび（数箇所）等。なお、一部  
テレビおよびビデオテープの落下があったが、その他器物の落下はほとんどなし。

(イ) 松川浦漁港

荷揚げ場には約 50mにわたり 2 本の亀裂があり、うち一本には係留アンカーの隙間から砂の混ざった水が噴出した痕跡があった。漁港は埋立地であり、以前にも同様の被害があった（写真 12）。

付近民家の屋根瓦一部破損。

イ 鹿島町町尻・豊田地区、原町市北萱浜【きたかいはま】地区

両地域とも民家の屋根瓦一部破損、屋根瓦被害のほとんどが「ぐし瓦」とよばれる屋根の一番高い場所に位置する瓦の落下であった。

町尻・豊田地区は真野川沿いの地盤の弱い地区である。

北萱浜地区は過去に沼地であった地盤の弱い地区である。

小名浜測候所

ア いわき市

空家のブロック塀の一部が倒壊していた。ブロック塀の材質は大谷石で、コンクリートで密着されただけで、鉄筋は入ってなかった。

秋田地方気象台

ア 大曲市田町

高さ約 1.1 m、幅約 15 m の院内石 3 段積みの塀（築約 25 年）が北西側の道路に倒れた。庭の石灯籠（高さ約 90 cm）が北西側に倒れた。

イ 仙北郡六郷町六郷

高さ約 1 m、幅約 27 m の大谷石 3 段積みの塀が、塀の半分位のところから南北に分かれて倒れた。



写真1 重量 600kg の金庫が 10cm 程度動いた



写真2 モルタルの剥離・落下



写真3 電柱の破損



写真4 墓石の倒壊。東西方向に倒れた物が多い



写真5 什器の転倒



写真6 橋桁に 10cm 程度の段差



写真7 内壁の剥離・落下



写真8 外壁の剥離・落下



写真9 大船渡港岸壁の亀裂



写真10 大船渡港の液状化現象の痕跡



写真11 ブロック塀の倒壊

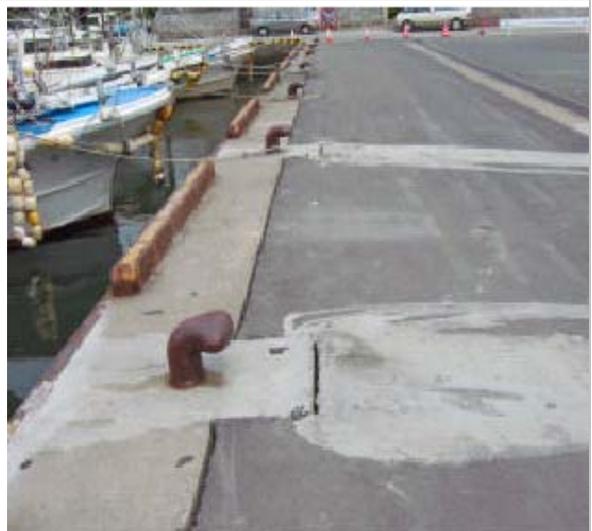


写真12 松川浦漁港岸壁の噴出痕

## 5 被害状況

平成 15 年 6 月 9 日 17 時 00 分現在 消防庁

災害区分		単位	宮城県	岩手県	青森県	秋田県	山形県	福島県
人的被害	死者	人						
	行方不明者	人						
	重傷	人	10	10		4	1	
	軽傷	人	52	81	1	4	9	
	調査中	人						
	負傷者計	人	62	91	1	8	10	0
住家被害	全壊	棟		2				
		世帯		2				
		人		5				
	半壊	棟	1	7				
		世帯	1	7				
		人	3	22				
	一部損壊	棟	441	1,050		0	2	124
		世帯	376	835		0	2	124
		人	1,056	2,420			10	551
	床上浸水	棟						
		世帯						
		人						
	床下浸水	棟		1				
		世帯		1				
		人		2				
住家被害計	棟	442	1,060	0	0	2	124	
	世帯	377	845	0	0	2	124	
	人	1,059	2,449	0	0	10	551	
非住家	公共建物	棟	92	63		1	8	12
	その他	棟	158	342		3	14	17
その他	文教施設	箇所	365	385	22	9	71	
	病院	箇所		82	2		6	
	道路	箇所	38	119			14	
	橋りょう	箇所	2	10				
	河川	箇所	16	21			1	
	港湾	箇所	11	18				1
	砂防	箇所	1	2				
	清掃施設	箇所		17				
	崖くずれ	箇所						
	鉄道不通	箇所		9				
	被害船舶	隻		4				
	水道	戸		2,808		1		

災害区分		単位	宮城県	岩手県	青森県	秋田県	山形県	福島県
その他	電話	回線						
	電気	戸			7			
	ガス	戸				2,931		
	ブロック塀等	箇所			1	2	12	
	その他		15			3		1
り災世帯数		世帯						
り災者数		人						
火災 件数	建物	件	2	1				
	危険物	件						
	その他	件	1					
	計	件	3	1	0	0	0	0
公立文教施設		千円	481,955	758,911	4,785			
農林水産業施設		千円	1,400,800	1,763,762		60,062		
公共土木施設		千円	1,134,450	3,683,700				
その他の公共施設		千円	176,316		940			
小計		千円	3,193,521	6,206,373	5,725	60,062	0	0
公共施設被害市町村		団体						
その他	農林被害	千円	40,839	881				
	林業被害	千円	68,904	28,505				
	畜産被害	千円						
	水産被害	千円		410				
	商工被害	千円	845,319	1,369,521				
	その他	千円	63,094	1,691,677	1,665			
被害総額		千円	4,211,677	9,297,367	7,390	60,062	0	0